



## 2023年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月8日

上場会社名 協立電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6874 URL <https://www.kdwan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西 信之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平井 伸太郎

TEL 054-288-8899

四半期報告書提出予定日 2023年5月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年6月期第3四半期の連結業績(2022年7月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第3四半期	25,647	18.5	1,931	46.2	1,994	45.5	1,310	40.7
2022年6月期第3四半期	21,643	2.7	1,320	12.8	1,370	9.0	931	12.3

(注) 包括利益 2023年6月期第3四半期 1,373百万円 (38.9%) 2022年6月期第3四半期 989百万円 (1.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第3四半期	325.53	
2022年6月期第3四半期	231.42	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第3四半期	29,414	16,145	52.5
2022年6月期	25,512	14,999	56.2

(参考) 自己資本 2023年6月期第3四半期 15,455百万円 2022年6月期 14,348百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期		0.00		55.00	55.00
2023年6月期		0.00			
2023年6月期(予想)				70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年7月1日～2023年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	16.5	2,200	45.6	2,300	43.4	1,500	41.1	372.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年6月期3Q	4,369,200 株	2022年6月期	4,369,200 株
期末自己株式数	2023年6月期3Q	345,035 株	2022年6月期	344,954 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年6月期3Q	4,024,210 株	2022年6月期3Q	4,024,246 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響も徐々に緩和され持ち直しの兆しが見られたものの、資源価格の高騰や一部の円安による原材料価格の高騰等の影響も大きく、景気の先行きは依然として不透明感が拭えないまま推移いたしました。

当社グループとしましては、経営基本方針としている「One Stop Shopping」施策を引き続き推し進め、受注範囲の拡大及び収益性の向上を目指し、新たなビジネスモデルの構築に尽力して参りました。人手不足が深刻化する環境下での省力化投資によるロボットに対する需要拡大、さらにはロボットの作業範囲を広げるAIの進展等、当社グループには引き続き強い追い風が吹いております。当第3四半期連結累計期間においては昨年未より続いている景況感の回復に伴い製造業における設備投資意欲は依然として旺盛であり、この3年間に抑えていた設備投資の再開に加えて、半導体不足の解消も段階的に見られ、さらに海外への渡航制限も緩和されたものの、依然として需要超過の状況が続いております。

新規の設備投資・研究開発投資が一時的な波はあるにせよ、当社の予想を上回る速度で拡大しており、設備・研究開発投資依存型のビジネスモデルの当社グループ業績も多少の時差はあるものの、順調に拡大傾向であると認識できるほどに回復して参りました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は256億47百万円（前年同四半期比18.5%の増）となり、損益面としましては営業利益が19億31百万円（同46.2%の増）、経常利益が19億94百万円（同45.5%の増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が13億10百万円（同40.7%の増）となりました。

なお、当社グループのセグメント別概況は次のとおりです。

#### <インテリジェントFAシステム事業>

インテリジェントFAシステム事業では、引き続きIoTを活用した設備投資の増大により各種検査装置が好調だったこと、水質検査システムやロボット等の各種自動化システムの需要が拡大していること、「One Stop Shopping」施策が好調であること等により順調に推移しております。懸念されていた一部の原材料不足の影響も徐々に解消に向かっており、前年同四半期に比べ増収・増益となりました。

以上の結果、インテリジェントFAシステム事業の当第3四半期連結累計期間における売上高は88億98百万円（前年同四半期比14.6%の増）、営業利益は10億80百万円（同18.2%の増）となりました。

#### <IT制御・科学測定事業>

当事業のうちIT制御は主として製造業の合理化・研究開発の自動化等を目的とした設備投資の対象であるため、比較的景況の影響を受け易い傾向にあります。一方、当事業でも科学測定事業は科学分析・計測機器等の代表される企業の新製品開発を目的とする部門や品質管理部門を対象とするため、景気の動向に左右されにくく、安定的な分野であります。当第3四半期連結累計期間においては依然として研究開発投資は非常に旺盛であり、半導体や樹脂を始めとした原材料不足も一部は解消の兆しが見え始め、一方では価格高騰から一部では収益性の悪化も見られましたが、お客様の堅調な設備投資意欲に支えられ前年同四半期に比べ増収・増益となりました。

以上の結果、IT制御・科学測定事業の当第3四半期連結累計期間における売上高は167億21百万円（前年同四半期比20.7%の増）、営業利益は10億53百万円（同77.0%の増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の合計額は294億14百万円で、前連結会計年度末に比べ39億2百万円の増加となりました。これは主として受取手形、売掛金及び契約資産と電子記録債権を合わせた売上債権が増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、負債の合計額が132億68百万円で、前連結会計年度末に比べ27億56百万円の増加となりました。これは主として支払手形及び買掛金と電子記録債務を合わせた仕入債務が増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、純資産の合計額が161億45百万円で、前連結会計年度末に比べ11億45百万円の増加となりました。これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益等により利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

我が国経済の状況は、米中関係の展望やウクライナ情勢、世界的な物価高と金融引き締め等の海外情勢に起因した懸念材料があるものの、現状では日本経済は持ち直し傾向にあり、足もとでは比較的堅調に推移しています。

当社の中核ビジネスであるインテリジェントFA事業については、労働力不足、エネルギー高騰等が更なる省力化、省エネ化への設備投資を後押ししており、これらに加え新技術の出現によるシステムの高度化・効率化等が依然として革命的に進行しております。当社を取り巻く環境の多くの事象が当社のビジネスチャンスを拡大しておりさらに市場は拡大していくものと予想しております。

当連結会計年度では、半導体及び樹脂不足の解消、製造業のお客様の設備投資スピードの加速、全世界的な制限緩和傾向に見られるコロナ禍からの脱却等が当初の想定以上のスピードで進んでいることが好材料となり、2023年6月期の連結業績予想につきましては、本日公表した修正業績予想の数字になるものと予想しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,812,788	5,560,977
受取手形、売掛金及び契約資産	6,698,260	10,097,600
電子記録債権	2,457,657	2,767,089
有価証券	-	100,000
商品及び製品	516,543	943,856
仕掛品	506,292	595,415
原材料	592,638	692,067
その他	119,594	292,748
貸倒引当金	△39,568	△42,095
流動資産合計	17,664,206	21,007,660
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,041,222	4,041,222
その他(純額)	1,286,515	1,594,220
有形固定資産合計	5,327,738	5,635,442
無形固定資産		
	132,225	112,884
投資その他の資産		
投資有価証券	1,577,524	1,721,342
その他	1,092,869	1,219,205
貸倒引当金	△282,555	△282,410
投資その他の資産合計	2,387,837	2,658,138
固定資産合計	7,847,801	8,406,465
資産合計	25,512,008	29,414,125
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,242,924	7,145,924
電子記録債務	1,511,723	1,808,247
短期借入金	-	400,000
1年内返済予定の長期借入金	1,100,000	400,000
未払法人税等	310,454	386,190
賞与引当金	126,240	367,350
役員賞与引当金	47,350	-
その他	891,975	1,069,112
流動負債合計	9,230,669	11,576,825
固定負債		
長期借入金	780,000	1,180,000
退職給付に係る負債	435,677	437,510
その他	65,836	73,970
固定負債合計	1,281,513	1,691,481
負債合計	10,512,182	13,268,306

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,440	1,441,440
資本剰余金	1,872,124	1,872,124
利益剰余金	11,246,213	12,334,898
自己株式	△424,862	△425,037
株主資本合計	14,134,915	15,223,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	220,056	236,670
退職給付に係る調整累計額	△6,026	△4,599
その他の包括利益累計額合計	214,029	232,071
非支配株主持分	650,880	690,321
純資産合計	14,999,825	16,145,818
負債純資産合計	25,512,008	29,414,125

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年7月1日 至2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2023年3月31日)
売上高	21,643,931	25,647,821
売上原価	17,488,425	20,762,555
売上総利益	4,155,506	4,885,265
販売費及び一般管理費	2,835,043	2,954,137
営業利益	1,320,463	1,931,128
営業外収益		
受取利息	1,754	2,407
受取配当金	22,963	26,021
仕入割引	23,055	24,973
為替差益	9,934	-
雑収入	18,587	15,554
営業外収益合計	76,295	68,956
営業外費用		
支払利息	2,587	2,681
売上割引	3,160	2,175
為替差損	-	937
貸倒引当金繰入額	20,780	-
雑損失	-	21
営業外費用合計	26,528	5,815
経常利益	1,370,229	1,994,270
特別利益		
固定資産売却益	19	1,262
投資有価証券売却益	82,440	893
保険解約返戻金	4,012	-
特別利益合計	86,473	2,156
特別損失		
固定資産除却損	570	40
特別損失合計	570	40
税金等調整前四半期純利益	1,456,132	1,996,386
法人税等	483,529	646,648
四半期純利益	972,602	1,349,737
非支配株主に帰属する四半期純利益	41,330	39,718
親会社株主に帰属する四半期純利益	931,272	1,310,019

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	972,602	1,349,737
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,329	22,676
退職給付に係る調整額	1,474	1,427
その他の包括利益合計	16,803	24,104
四半期包括利益	989,406	1,373,841
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	958,465	1,328,060
非支配株主に係る四半期包括利益	30,940	45,780

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,764,442	13,858,080	21,622,523	21,408	21,643,931
セグメント間の内部売上高又は振替高	392,311	428,524	820,836	55,406	876,243
計	8,156,754	14,286,605	22,443,359	76,815	22,520,175
セグメント利益	914,275	595,262	1,509,537	67,141	1,576,679

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,509,537
「その他」の区分の利益	67,141
全社費用(注)	△256,216
四半期連結損益計算書の営業利益	1,320,463

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,898,973	16,721,418	25,620,392	27,429	25,647,821
セグメント間の内部売上高又は振替高	518,365	615,813	1,134,179	56,910	1,191,089
計	9,417,339	17,337,231	26,754,571	84,339	26,838,910
セグメント利益	1,080,748	1,053,834	2,134,582	71,996	2,206,578

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,134,582
「その他」の区分の利益	71,996
全社費用(注)	△275,450
四半期連結損益計算書の営業利益	1,931,128

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。